

お詫びと訂正

このたびは「MTPSSE：高齢者の発話と嚥下の運動機能向上プログラム 第2巻 可動域拡大運動プログラム」をご購入いただき、誠にありがとうございます。本書におきまして、下記の箇所に誤りがございました。読者の皆様ならびに関係各位にご迷惑をおかけしたことを謹んでお詫び申し上げますとともに、以下のとおり訂正いたします。

2022年2月14日作成

2022年3月18日改訂

訂正箇所	誤	正
p.80 上から2行目	…「[2]上下唇の同時閉鎖運動」「[3]上下唇の同時突出運動」…	…「[3]上下唇の同時閉鎖運動」「[4]上下唇の同時突出運動」…
p.93 写真⑥中の緑マークの位置		
p.98 教示例の1行目	…約5秒間、「イー」と声を出しながら、…	…約5秒間、「ンー」と声を出しながら、…
p.156 教示例の1行目	①頬の唇の様々な位置に…	①頬の様々な位置に…
p.156 教示例の3行目	②上(下)の唇の様々な…	②頬の様々な…
p.160 教示例の1行目	ペンライトで照らしながら鏡で舌の動きを見ながら、約5秒間、…	(ペンライトで照らしながら鏡で舌の動きを見ながら、)約5秒間、…
p.196 左行の上から1行目	するチューブ(ストロー)発声についても…	するストロー(チューブ)発声についても…
p.104 教示例の1行目に追記	上の唇を押し下げて、…	下の唇をこの板(舌圧子)で押し下げて固定してから、上の唇を押し下げて、…
p.104 教示例の2行目に追記	…次に、同じようにして、下の唇を押し上げて、…	…次に、同じようにして、上の唇をこの板(舌圧子)で押し上げて固定してから、下の唇を押し上げて、…
p.126 教示例の1～2行目に追記	①約5秒間、できるだけ強く顎を前に突き出し続けてください。 ②次に、…	①前歯でこの板(舌圧子)を軽く噛みながら、②約5秒間、できるだけ強く顎を前に突き出し続けてください。 ③次に、…
p.128 教示例の1～2行目に追記	①約5秒間、できるだけ強く顎を右に動かし続けてください。 ②次に、…	"①前歯でこの板(舌圧子)を軽く噛みながら、②約5秒間、できるだけ強く顎を右に動かし続けてください。 ②'次に、…
p.129 右下の写真中の数字 ②	②	②'
p.138 教示例の1行目	舌を上を持ち上げ、約5秒間、お口の天井と…	舌を上を持ち上げ、約5秒間、口の天井と…
p.140 教示例の1行目	①お口の天井の…	①口の天井の…
p.140 教示例の3行目	②お口の天井の…	②口の天井の…
p.144 教示例の1行目	①お口の前…	①口の前…
p.144 教示例の3行目	②お口の前…	②口の前…

p.143 上下の写真の下にそれぞれ 追記	記載なし	前面, 側面
p.160 教示例の1～2行目	そのとき, 様々な方向に引き続けて下さい	毎回, 様々な方向に引き続けて下さい

(学研メディカル秀潤社)